

金沢市協働推進計画2021（仮称）策定にかかる
市民ワークショップ報告書

令和2年10月

目 次

1. 市民ワークショップの概要

実施の目的	1
参加メンバー	1
開催の経過	1

2. 市民ワークショップによる意見・提案

企業や学生、地域、行政がパートナーシップでまちづくりを進めるには？	2
コミュニティ・コーディネーターの活躍の場を充実させるには？	3
市民一人ひとりの意思を政策に生かすには？	4
金沢市の「市民協働の将来像」って？	5
各回でみられた共通意見	6

【参考】

各回のワークショップにおける意見・提案の詳細	7～13
------------------------	------

1. 市民ワークショップの概要

実施の目的

「金沢市協働推進計画2021（仮称）」策定に向けて、金沢市における協働推進についての課題と方向性を明らかにするとともに、市民参加や協働に関する具体的な取組みについて、市民の皆様からの意見や提案をいただくことを目的に実施

参加メンバー

参加メンバーは、市内在住・在職・在学の方を対象にホームページ等により募集

開催の経過

回	内容・テーマ
第1回 R2.9.24(木) 19:00～21:00	○課長あいさつ ○ワークショップの概要説明 ○テーマ：企業や学生、地域、行政がパートナーシップでまちづくりを進めるには？
第2回 R2.10.1(木) 19:00～21:00	○課長補佐あいさつ ○ワークショップの概要説明 ○テーマ：コミュニティ・コーディネーターの活躍の場を充実させるには？
第3回 R2.10.8(木) 19:00～21:00	○課長補佐あいさつ ○ワークショップの概要説明 ○テーマ：市民一人ひとりの意思を政策に生かすには？
第4回 R2.10.17(土) 13:00～16:00	○課長あいさつ ○ワークショップの概要説明 ○テーマ：金沢市の「市民協働の将来像」って？



第1回オンラインワークショップの様子



第2回オンラインワークショップの様子



第3回オンラインワークショップの様子

2. 市民ワークショップによる意見・提案

企業や学生、地域、行政がパートナーシップでまちづくりを進めるには？

課題と意見

○学生と地域の交流

- ・学生と地域が常にコミュニケーションを取れるようにしたい
- ・テクノロジーを使って地域との連携を進める
- ・アルバイト感覚で地域活動に！
- ・農業を通じて地域との交流が生まれる事例もある
- ・学生に何かお願いしたくても窓口が分からない

○イベントなどに参加する学生が少ない

- ・情報発信の強化
- ・大学生だけでなく、高校生や小中学生も巻き込む→先生を通じて声掛けをする
- ・学生がやりたいことを施策に反映すべき
- ・学生は個人で動くより団体で動きたい
- ・時代の変化（ネット社会、個人で完結）→オンラインだからこそ繋げられることもある

○学生と企業との連携

- ・商品開発が多い（それ以外のコラボは難しい？）
- ・学生側はもっと企業と連携したいと思っている→企業とつながれる仕組みを
- ・まずは知ることから始めないといけない

○その他

- ・点と点ではなく面と面でのつながりを
- ・「学生のまち推進」の具体的なゴールが見えない→コーディネーターが必要

具体的な提案

- 公民館や町会を拠点に学生が地域活動に参加できる仕組みづくり
- よさこいでつながる（若者から高齢者まで参加できる）
- 美大生が地域のお祭りの御神輿をつくる
- 料理教室やビジネスプランコンテストなど活動のジャンルを増やして学生を集める
- 地域の特産物を使った商品開発
- 企業の担当者を集めて意見交換を行う
- 「屋台食談」のような学生と企業がつながりを持てる企画を
- ふるさと納税に学生応援メニューを追加
- 金沢市と大学との独自の単位互換制度をつくる

コミュニティ・コーディネーターの活躍の場を充実させるには？

課題と意見

○『まちづくりサロン』の開催を増やしたい

- ・課題を抱えている人や無関心な人は参加しない
- ・対話することをまず楽しんでもらう
- ・口コミで来てもらう→一度参加してもらえば「楽しい」と思ってもらえる
- ・子育て世代は参加しにくい→子育て世代とシニア世代の交流
- ・近所づきあいが薄くなっている
- ・主催者にまちづくりサロンを理解してもらうハードル
→町会長や育成委員等の「長」の人にはまず見学してもらう
- ・開催したくても誰に提案すればいいのか分からない
→地域に知り合い（仲間）がたくさんいればやりやすい
- ・まちづくりサロンが何なのか分かりにくい
→存在感を出すための工夫が必要

○コミュニティ・コーディネーターとして必要な取り組み

- ・まずは地域の実情を知ることが大事
- ・仲間を増やす、人脈の枝を広げる
- ・まちづくりサロンの経験を重ねればスキルは上がる
- ・まずは自分の得意なこと、関心があることのスキルを上げることから
- ・市と地域をつなぐパイプ役
- ・1人のスキルを上げるより、集まってつながれる「場」を作った方がよい
- ・団体同士をつなぐにはそれぞれの特性を知る必要がある

具体的な提案

- 面白い講演や他愛ない世間話+まちづくりサロン
- 地域の特産物や話題のお菓子を会場に準備して呼び水にする
- 子どもの一時預かり派遣制度の利用
- 地域の行事（総会や防災訓練など）に出向いてまちづくりサロン
- 町会長会議や育成委員長会議などをまちづくりサロン形式で開催
- 単位町会や婦人会など、小規模な単位でまちづくりサロン
- プロに撮影と編集をお願いして動画の作成→インターネット配信のほかDVDにして配付
- 「ファシリテーター講座」の上級編を実施
- 市民活動サポートセンターや市民団体が主催するまちづくりサロン

『まちづくりサロン』

協働やコラボレーションを生み出す対話の

『コミュニティ・コーディネーター』

立場の異なる人達や組織の間のつなぎ役

市民一人ひとりの意思を政策に生かすには？

課題と意見

○審議会等の委員（公募委員）を募集しても手を挙げる人が少ない

- ・公募委員＝選ばれた人というイメージ
- ・経験のある人の意見が通りそう
- ・平日の会議参加は難しい
- ・土日もイベントや仕事があって参加しにくい
- ・具体的なイメージがわからない→会議の雰囲気が分かると参加しやすい

○パブリックコメント（市の施策等に対する市民の意見）の提出が少ない

- ・該当ホームページを見ても分かりにくい
- ・お堅いイメージ
- ・意見を提出してもレスポンスがないことがある→結果が共有されれば次につながる
- ・市民が集まる現場では多数の意見が出るが、市へ提出するまでに至らない

○市民参加の手続きに共通の課題

- ・市民参加はハードルが高い
- ・市民はアンテナを張らないと市からの情報が拾えない→情報発信の方法の工夫
- ・そもそも市民参加というものが市民に認識されていない
- ・質の高い意見を求められている気がする
- ・出向かなくてもよい形であれば参加しやすい
- ・自分の意見がどこに反映されるか明確になっていれば参加しやすい

具体的な提案

- 参加した経験のある人に魅力を発信してもらう
- 発信力のある人があえて公募委員になってもらう
- 会議の議事録をきちんとすべて公開する
- 市民からの苦情や意見などは、なんでも文書化して公表する
- パブリックコメントを募集した課の課長が、一言コメントを出す
- 目的に合わせて市民参加の手段を組み合わせる
- 市民が選択できる市民参加
- 新しい形の市民参加（Zoomなどのオンライン会議）
- 対話型の市民参加
- 口コミ、推薦など狭い範囲での広報
- 金沢駅の電光掲示板を活用
- こども新聞やSNSの活用など、対象に合わせた広報
- 電子回覧板の活用
- 商業施設やスーパーなどにチラシを設置

金沢市の「市民協働の将来像」って？

具体的なテーマ

「協働をすすめる『対話の場』について語り合おう」

～こんなまちづくりサロンをやってみたいな～

～多くの人にまちづくりサロンを知ってもらうためには？～

※個人で出したアイデアを各グループで共有し、3～5つのアイデアにまとめて発表

最後に1人3票ずつ投票した結果は下記のとおり

アイデアのランキング

1位 (12票)	寺で集まる、学ぶ、見守る、笑う！ お寺サロンだよ
2位 (10票)	地元企業と学生の交流サロン～未来を決めれるんやぞ～
3位 (9票)	ノーマライゼーション・サロン（サロンに参加しづらい人の家に行ってオンラインを使って一緒に参加するアウトリーチサロン）
4位 (7票)	週1金沢美人 毎週開催！ちょっとずつ磨くサロン GO TO SALON（サロンに参加することでもらえるポイントを貯めるとコロナ支援のために地域で使えるチケットがもらえる）
6位 (6票)	青空リポートサロン～散歩途中にふらっとよってみまっし～
7位 (5票)	きまっし金沢サロン（着地型観光の体験メニューの1つとしてサロンに参加できる）
	夢ややりたい！を語る未来に向けたサロン 仲間づくり！
	お茶・和菓子で食文化・芸術文化・金沢のまちを楽しもう！
	多世代で交流・楽しむサロン 子どもから大人まで授業で参加
	出入り自由！お悩み喫茶によってきまっし～
	着物と和菓子でしっとり、東山の町家で大人時間 地域村化！地域で育てる子どもたち
14位 (4票)	保育所でサロン～弁当クーポン券もあるげんよ～
15位 (3票)	逆転立場 下剋上
16位 (2票)	みんな集まれ！BBQサロン 金沢カレー付
	それぞれの“推し”を探してみんなで愛でよう！
	会議室飛び出し、忍者寺でママと子ども（忍者コスプレ）と楽しみまっし



第4回ワークショップの様子

各回でみられた共通意見

○情報発信の強化・工夫

- ・経験者や参加者による魅力発信
- ・SNSや電子回覧板の活用
- ・商業施設やスーパーなどのチラシ配布
- ・動画の作成

○対話の場（交流の場）の創出

- ・学生と地域住民、学生と学生、学生と企業の出会いの場
- ・多世代の住民が交流できる場
- ・対話型の市民参加

○時代の変化に対応

- ・テクノロジーを使って学生と地域の連携促進
- ・オンラインだからこそ繋がれる可能性
- ・新しい形の市民参加（オンライン会議、オンライン視聴など）
- ・会場に集まれない人に対するアウトリーチ

○パイプ役であるコーディネーターの育成

- ・点と点ではなく面と面でのつながりを促進
- ・「学生のまち推進」のためのコーディネーター
- ・市と地域をつなぐコーディネーター
- ・団体活動にも団体同士の連携にもコーディネーターが必要

○得意分野を持つ人・組織が交流できる場の充実

- ・それぞれが得意なことをのばし、その人達が交流・つながれる仕組み
- ・人脈の枝を広げる
- ・団体や個人を繋ぐには、それぞれの特性を知る必要がある

【参考】各回のワークショップにおける意見・提案の詳細

○第1回「企業や学生、地域、行政がパートナーシップでまちづくりを進めるには？」

	意 見	具体的な提案
学生と市民との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・学生と地域が常にコミュニケーションを取るようにしたい ・地域活動への参加だけでなく、互いの名前を覚えるくらいの交流 ・テクノロジーを使って地域との連携を進める ・学生が地域活動に参加すれば地域の人は嬉しいはず ・アルバイト感覚で町会に遊びに来てほしい ・海外の学生にも地域活動を知ってほしい ・以前、学生が町会で焼き芋を売っていたが今でもどうぞ ・農業を通じて地域との交流が生まれる事例あり ・住民側が戻り込んでいるのでは… ・学生に何かお願いする時の窓口が分からぬ ・地域が「助けて」と言える環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館を拠点に学生が参加できる仕組みづくり ・公民館より単位町会の方が関わりやすいのでは ・公民館と大学サークルのつながり ・公民館のPR、周知も必要 ・よさこい（若者から高齢者まで参加できる） ・美大生に似顔絵かいてほしい ・美大生がお神輿をつくる ・オープンキャンパスならぬオープン町会 ・学生個人には声掛けしづらいのでゼミ単位で
もつと多くの学生の参加	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供が必要 ・大学生だけでなく、高校生や小中学生も巻き込む ・せめてまちづくりに興味がある学生にまちなかに住んでもらう ・活動への参加を呼び掛けてくれる先生も増えてほしい ・モノで釣らないとなかなか来ない ・習い事の一環という観点で釣る ・学生がやりたいことを施策に反映すべき ・学生が喜ぶこと ・学生にはなかなか使命感が芽生えない ・学生は個人で動くより団体で動きたい ・学生にとっての拠点があれば活動しやすい ・時代の変化（ネット社会において個人で完結） ・人に聞いたりすることが少なくなった ・オンラインだからこそ繋げられることもある ・学生に人との関わりの大切さを教えたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生が学生向けに発信 ・日銀跡地をマチナカ大学に ・料理教室、お菓子づくり、パン教室 ・就活、ビジネスプランコンテスト ・地元野菜体験 ・活動のジャンルを増やす ・学生会議OBOGとのつながりを活かす ・市長が参加する飲み会に参加
企業との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発が多い（それ以外とのコラボは難しい） ・学生側はもっと企業と連携したい ・「学生サポーター企業」との関わりがほとんどない ・企業との接触を密に！ ・まず知ることから始めないといけない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特産物を使った商品開発 ・ボランティア活動をしている企業に働きかける ・業界団体を巻き込んだインターンシップ ・担当者ミーティングで意見交換 ・屋台食談のような学生と企業がつながりを持てる企画を
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・もっといろんな連携が必要 ・5年後の未来を考える必要がある ・効率を重視するためにもっと工夫が必要 ・特定の人だけでなく、すべての人が少しでもまちづくりに参加する ・大人の側も学生との上手な関わり方を学ぶべき ・学生との距離感が難しいので、つなぐ第3者が必要 ・コーディネーターの活用 ・高校生と大学サークルのつながり ・点と点ではなく面と面でのつながり ・情報発信の強化 ・そもそも交流館を使う団体が少ない ・「学生のまち推進」があいまい ・学生のまち推進に特化したコーディネーターが必要 ・福祉分野やまちづくりなど各分野のコーディネーター ・市が学生と何かやりたくても窓口が分からぬ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税に学生応援メニューを追加 ・ツールの活用（youtube、ラジオ、広報誌、SNS） ・市役所や企業が大学生に向けて業務紹介動画 ・学生会議以外の団体にも財政支援 ・学生のまちの推進にかかる事業費が必要 ・学生会議OBを活用？ ・市からだけでなく地域からの要望にも応えられる窓口 ・クラウドファンディングの利用 ・他の学生のまちを研究 ・金沢市と大学との独自の単位互換制度

○第2回「コミュニティ・コーディネーターの活躍の場を充実させるには？」

	意 見	具体的な提案
どん な 人 に 協 力 を 呼 び か け る ?	<ul style="list-style-type: none"> 課題を抱えている人はサロンに来ない（無関心） 社体や防災訓練に参加する人は町会活動に積極的 参加へのハードルを下げる 小さいサロンの方が参加しやすい 対話することをまず楽しんでもらう 口コミで来てもらう ニーズを拾う 	<ul style="list-style-type: none"> 面白い講演（他愛ない世間話）+サロン 食べ物で釣る（2） 青空サロン テーマがあつた方が声かけしやすい テーマ（課題）を出してから町会でサロンを開く 『後出ししゃんけん作戦』
	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世代が気軽に参加できる環境をアピール 子育て世代とシニア世代の交流 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの一時預かり派遣制度 シニアもyoutube見るので、動画でサロンを紹介
	<ul style="list-style-type: none"> 近所づきあいが薄くなっている 意図的にサロンを設ける 	
	<ul style="list-style-type: none"> 主催者にまちづくりサロンを理解してもらうハードル 町長や育成委員等の「長」の人見学してもらう 近所づきあいがうすくなっているので意図的に設ける 一度やれば「面白い」と思ってもらえる いろいろなサイズ感の事例を共有する 「場の作り方」を共有する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベントなどにお邪魔してサロンを開催 町会の総会に合わせてサロンを開催 町長会議や育成委員長会議などをサロン形式で開催 単位町会や婦人会等、小規模な単位でサロンを開催（2）
	<ul style="list-style-type: none"> サロンをやりたくても誰に提案すればいいか分からない 地域に知り合いがたくさんいればやりやすい 地域の壁が厚い いろいろな依頼があって地域の公民館は既に手一杯 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館とサポセン、ファシリテーターズが手を組む
	<ul style="list-style-type: none"> どうやったら存在感を出せるか まちづくりサロンって何？分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 開催までの過程を説明する動画の作成 ファシリテーターズで模擬サロン プロの人に撮影と編集をお願いする 市のHPやYoutubeに動画をアップ DVDにして公民館や地域に配布
	<ul style="list-style-type: none"> サロン1回では解決できない、回を重ねる毎にレベルアップ 無理する必要はなく、身の丈でOK 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ・コーディネーターが相談に乗ります
	<ul style="list-style-type: none"> 事例を知っている人を増やす 地域の実情を知ることが大事（2） 手引き役が必要 地域で仲間を増やす 現役のコーディネーターが種をまいてくれれば 	<ul style="list-style-type: none"> ファシリ講座の上級編を開催（2） サポセンやファシリテーターズ主催のサロンを開催 サロンの会場は地域の公民館や文化施設で
	<ul style="list-style-type: none"> 得意な人に声掛け→活躍→次も参加→人脈の枝を広げる サロンの場数を踏むことでスキルを上げられるのでは 課題を見つけるスキル まずは自分を知ることから 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の興味があるところから始めるとやりやすい 自分事として小さなところから始める 各人のやっていること、やりたいことのスキルを上げる
	<ul style="list-style-type: none"> コーディネーターが市と地域をつなぐパイプ役に 主体的な人が集まれば自然と話が始まる 1人のスキルを上げるより集まれる「場」を作ればいい 「場」があれば対話の楽しさが実感できるのでは 	<ul style="list-style-type: none"> まずは敷居の低い集まりの場を 人がつながる場・機会 金沢ファシリテーターズの集まり いろんな人が集まれば自然と知識や情報が集まる
どん な ス キ ル が 必 要 か ?	・地域団体と市民活動団体はつながりにくそう（2）	・団体同士をつなぐにはそれぞれの特性を知る必要がある

○第3回「市民一人ひとりの意思を政策に生かすには？」

	意 見	具体的な提案
公募委員	<ul style="list-style-type: none"> ・公募委員＝選ばれた人というイメージ ・駆り出されるイメージ ・経験のある人の意見が通りそう ・平日の会議参加は難しい ・土日のイベントも仕事があって参加しにくい ・具体的なイメージがわきにくい ・会議の雰囲気がわかると参加しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公募委員をやってくれた人の感想などを発信 ・あえて発信力のある人にやってもらう ・議事録をすべて公開
パブリックコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・パブコメのホームページがいまいち ・お堅いイメージ ・意見を出してもレスポンスがないことがある ・結果が一覧となって共有されれば次につながる ・循環が大事（募集→提出してみる→レスポンス→再提出） ・現場では多数の意見が出るが、提出するまでに至らない 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の苦情など、なんでも文書化して公表する ・各課の課長がパブコメに対して一言コメント
共通・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加はハードルが高い ・質の高い意見を求められている気がする ・出向かなくてよい＝参加しやすい ・市民はアンテナを張らないと情報が拾えない ・情報発信の仕方を工夫する ・「市民参加」というものが市民に認識されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせて市民参加の手段を組み合わせる（2） ・市民が選択できる市民参加 ・自分の意見がどこに反映されるか明確化されている ・新しい形の市民参加（Zoom等）（2） ・対話型の市民参加 ・ホームページ、新聞広報、各施設でのチラシ設置 ・口コミ、推薦など狭い範囲での広報 ・金沢出身の漫画家などにチラシなど作ってもらう ・金沢駅の電光掲示板を活用 ・参加した経験のある人に魅力を発信してもらう ・子ども新聞 ・若い人向けにSNSの活用 ・電子回観板の活用 ・商業施設やスーパーなどにチラシを設置 ・クレーズターミナルなどのおしゃれな場所で募集 ・紙ベースで全戸に配布する

○第4回「金沢市の『市民協働の将来像』って？」
～協働をすすめる『対話の場』について語り合おう～

	カテゴリー	アイデア	
1 グル ープ	若者	子ども中心 学校関係 近くに屋台を置く 金箔を使った出し物	子どもが文化にふれるサロン ひかれるものを大々的に発表 定期市
	課題	地域の課題	そもそも課題って何
	入れ替え	参加者入れ替え	
	ところ変われば	お菓子たくさん 金沢の和菓子	季節を楽しむ…BBQ、花火、ハロウィン 地域対抗意見出し
	なれよ	コーディネーター量産計画 町会長を知る会	コーディネーターを知ってもらう
	下剋上	目上、目下の概念を消す←深い	立場を逆にしてみる←より深い
	時代の波にのれるか	オンライン開催を日常化する 簡単スマホ教室	オンライン難民 最初はスマホから
	金沢美人	ネイルサロン 知らない人ばっかり	爪も気持ちもピッカピカ まずは近所の人と関わってみる
	楽しめ	資金はクラウド 外でサロン クイズで意見を出す ジェスチャーで会話する 金沢カレー 地酒の試飲会 恋愛サロン アフターファイブに気軽に参加できる 金沢の和文化を愛でる会 スポーツサロン コスプレ（着物で仮装） 公園 着物で婚活サロン 県庁の展望広場	手話を使う 何かやりたいを叶える相談窓口 温泉 BBQ ストレス発散ができるサロン お酒の力を借りて言い合う 自分の悩みを言い合うだけのサロン 学生が集まるきっかけとなるサロン 浴衣で気軽に参加 卯辰山 金沢で歌舞伎 市の庁舎前広場 流儀作法にとらわれないお茶会
	地域組織のサロン化	婦人会、こども会、老人クラブその他 町会の会議をすべてサロン形式にする	地域団体の会議をすべてサロン化する 小中学校でのサロン
2 グル ープ	モノで釣る系	楽しい、楽しめるサロン サロン参加でポイント集めれば何かもらえる 美味しいものを食べながら BBQしながらサロンをする 仮装でBBQ 芸能人を呼ぶ（ゆかりのある） 市長との市民参加型トークライブ	お食事券を出す 旅行つき 地域のお店を使う レストランでサロン開催 牛肉、加賀野菜を焼きながらワイワイと！ 浜辺美波さん
	資金調達	サロン支援の基金化 すぐ実践に移せるように偉い人を呼ぶ	すぐに実行できるようにお金を用意する
	エンターテイメント	市同士の交流（ex金沢市と富山市） 「サロン＝茶論」文化を広める活動	作品展示会 趣味の人

	カテゴリー	アイデア	
2 グル ー ブ	オンライン	雪だるま式サロン参加者あつめ コロナの時でも開催できる LINEを使う 回覧板 ペアで参加（一緒に） 自分の予定に合わせてサロン参加できる バリアフリーサロン アウトドアサロン 井戸端会議	チラシをポストインする SNSを使ったサロン（exインスタライブ） バーチャルでできる 発表会 身近な場所でのサロン LINEスケジュール活用 ノーマライゼーションサロン 高齢者向けの出張サロン Zoomを使えるようにパソコンを貸す
	場所	金沢港クルーズ船ターミナル ふらっとバスでいろんな地域のサロン巡り 神出鬼没のサロン 金沢城でサロン 金沢駅地下広場でサロン	お寺でサロン 公民館 観光客を入れたサロン 高級ホテルでサロン 21歳での地域交流サロンに交じって話し合い
	出会い、交流系	婚活のサロン 出会えるサロン 老若男女が交流できる場をつくりたい	得意なことを披露できる場がたくさん 楽しい人達が集まるサロン さみしさ解消交流サロン
	美味しい！！	美味しいものをたくさん用意して 持ちよりOK 勝った人は海の幸もらえる	ドリップコーヒー淹れます！ アイスクリームもある
	みんな参加！	小学生の頃から授業としてやる	子どもの「未来会議」を開きたい
	金沢の伝統・文化	和菓子もある 学びサロン 習える	和菓子手作り体験 まいどさんと地域に！ 茶道、三味線、習いごと
	情報発信	動画 テレビ	Youtubeで発信 面白いCMつくる
	外やまちなかで！	いろんな場所で話し合いの場を 犀川 犀川なら商店街の美味しいものも入れて どこかの公園でやってみる 気軽に他の地域活動をみられるサロン	公共空間 浅野川 金沢のビジョンをつくろう！ ワイワイガヤガヤ 規模が小さくともとにかくたくさんする
	悩み解消	いろんな人達の思いが聞ける場 飲みに付き合ってくれる人生の先輩 アロマセラピーもできるサロン まったく地域に関係ないことを話し合う	ストレス解消サロン 悩み解消聞いてくれる話せるサロン 自己紹介後、気になったことを聞きまくる
	定期的に！	毎月1日はサロンの日！	
3 グル ー ブ	ワクワクできるような場	金沢のよいところを出し合って前向きになれる場 シユールな趣味のサロン やりたいことを応援してあげるサロン 「推し」について語る！ ご意見番に聞くサロン 音楽祭をまちなかで！ 創作系 どんなアイデアでもいいねと言ってもらえる場	共感できる「私もそう思ってた」サロン 遊びサロン 夢を語るだけ 決めるサロン 新しいまちを作っていく！と言える雰囲気 クラシック演奏を披露する場 ニットカフェ（編み物）

	カテゴリー	アイデア	
4 グル ープ	いろんな場所で！	おもしろい場所 屋外でキャンプサロン 兼六園 クルーズターミナル フリースペース	様々な業種の人を集めて 金沢城でやってみる 茶屋街 町家
	いろんな内容で	小さな子供も一緒に楽しめるサロン ペットも一緒に おじいちゃんおばあちゃんも参加 同じ悩みを共有 コスプレサロン LINE お菓子	子育て中のママさん子供と一緒に参加 学生と一緒に プラモデル、自転車、サッカー 時間内出入り自由サロン おもちゃを用意 Zoom
	いごこち良い	反応してくれる空気があるサロン たくさん笑える 表情はっきりオーバーに (趣味が同じ) 興味がある お茶を飲みながら おいしいコーヒー	あいうち オチ必須 次も参加しやすい雰囲気づくり みんなを笑顔にする 食べたいもの飲みたいものフリー 仕事、家庭以外の居場所
	地元のつながり	会社・町単位で強制参加 災害時にも役立つ 雰囲気を変えて アイス 寺、神社、教会の集会を活用	町会のつながりを増やしたい 金沢あるあるで一体感 着物 和菓子出す
	募集・きっかけ	雰囲気、内容、参加者がわかるサロン インスタで写真 写真の入ったチラシ まず1回目の参加を体験させる	具体的に内容がわかる募集 のぞける方が広がる 写真がいっぱいあって空気感わかるサロン
5 グル ープ	グローバル SNSでの活動 つながる	日本一楽しい交流会を開催 おしゃれな感じ、バーみたいな 地域を村化 夜の会 お菓子とかも輸入品を使ってみる	総会型 オンラインサロン 井戸端会議 コロナ対策 外国人も参加できるサロン
	場所系	キャンプ 複合施設、広場、屋内公園 体育館で 家がなければ広場でもいい	開催場所もバリアフリー 屋外サロン 公園でサロン
	町内会のあつまり	飲み会サロン バス旅行でお昼を食べながら おとなりさん、赤ちゃんから大人まで 子どもばかりのサロン 今夜のおかず何にするサロン	カラオケサロン お祭りの内容を決める 都市開発サロン 子どもが参加できる遊べるサロン テーマなしでなんでも

	カテゴリー	アイデア	
5 グル ープ	寺系 金沢らしい活動	寺子屋風、寺と若者のイベント ゲートボール場でやきいも 人が集まる場 曜日ごとにかわる 食べるもの・飲み物があるとよい 昔の語り手の話を聞く お年寄りがペットを連れて 行ったら居る 分かりやすい場所	放課後子どもと遊ぶ 井戸端サロン いろんな人の交流の場 時にはゲームを取り入れる 教える人と習う人 仕事のある人も参加できる 障害のある方と健常者の方の交流 歩いていける20~30名が入れる場所
	オンライン	意見箱 食事もかねる いつ参加してもいい	リモートでできる 飲み物（お酒）でも飲みながら
	主婦に優しく	サロンに参加する時間食事を準備してくれる 子どももみてくれる 保育士を雇う	井戸端会議風 子どもと遊んでくれる
	夢実現型	夢を語る 悩み相談サロン 外国人も参加できる 男女混合 職業体験	現実を語る 学生が多く参加できるサロン いろんな職業の人が参加 老若混合 地域に住む人コミュニティ
	憩いの場	遊園地で 犬猫一緒に 好きな食べ物 金色のアクセサリーをつけて参加 できたら嬉しい建物 朝早くや夜遅くでも集まれる 話さなくていい、聞くだけでもいい 好みのタイプ	公園でサロン 山登りしながら 未来都市 学校（学生時代）の思い出 明日に変わりたいこと いつでも開いているサロン 自然に集まれる 趣味
	ごほうび	参加したらごほうびがもらえるサロン bingo大会 学生の単位がつく	笑顔があふれるサロン 金沢弁で進行 お金がかからない
	仮装	制服・ユニホームで参加	いつもと違う制服でその人になりきる